取扱説明書

低温調理器 BONIQ 2.0

品番:BNQ-10

日本国内 AC100V専用

保証書付





- ・このたびは、低温調理器BONIQ 2.0 をお買い上げいただき 誠にありがとうございます
- ・この取扱説明書を充分に理解してご使用ください
- ・この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保管してください
- ・この取扱説明書で「警告」は、守らないと重傷を負う可能性があることを示し、「注意」は、軽傷を負うことが想定されるかまたは物理的損害の発生が想定される内容です

もくじ

| 1 | 製品概要・・・・・・・・・・・ | 2 |
|---|--|----|
| 2 | 安全上のご注意・・・・・・・・ | 3 |
| 3 | 各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 7 |
| 4 | 操作パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 8 |
| 5 | 操作方法 • • • • • • • • • • • • • • • • • • • | 9 |
| 6 | お手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 13 |
| 7 | こんな時は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 15 |
| 8 | 製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・ | 16 |
| 9 | 保証とアフターサービス・・・ | 17 |



1 製品概要

- •BONIQ 2.0は5L ~ 15Lの水量に対応した低温調理器です
- ・内部のコイルにより加熱し、サーキュレーターが水を循環させ、 温度計で水温を一定に管理する事で任意の温度帯での調理を 簡単に実現する事ができます
- ・【温度】5°C ~ 95°C: 【時間】1分 ~ 99時間59分まで設定する事が可能です ※冷却する事は出来ません
- ・タッチパネル式操作で、必要なボタンを点灯・点滅させ操作案内を致します



2 安全上のご注意

- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下さい
- ・ここに示した注意表記は、表示内容を無視して誤った使い方をしたときに 生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています



警告

この表示の欄は、「死亡または 重傷を負うことが想定される」内容です



注意

この表示の欄は、「軽傷を負うことが 想定されるか、または物理的損害の 発生が想定される」内容です



禁止

してはいけない「禁止」内容のものです



指示

実行していただく「指示」内容のものです





警告

ー電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために-



- ・電源プラグ・電源コードを傷つけない
 - 加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない加重をかけたり、挟み込んだりしない
- ・ぬれた手で電源プラグの抜き差しや、操作をしない
- ・傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
- ・タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



- ・定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- ・電源プラグを根元まで差し込む
- ・電源プラグにほこりが付着している場合は、清掃を行う
- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに 必ず電源プラグを持って引き抜く

-子供の事故を防ぐために-



・お子様だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで 使用しない

> やけど・感電・ケガの原因になります また、水が高温になるので、くれぐれもご注意ください





警告

-本体の故障や事故を防ぐために-



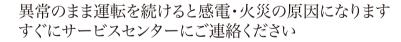
- ・熱源(ガス・電気・バーナー、オーブン等) の近くや引火性物質の近くに設置しない
- ・分解したり、本来の用途以外で使用しない



・高温注意

調理用鍋、本体、水は使用時高温になります 使用後は、温度に注意してお片付け下さい

・異常、故障時は、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く





- ・異常な音や匂いがする
- ・煙が出たり、焦げ臭いにおいがする
- [異常の例] ・触れると電気をビリビリ感じる
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる





-設置及び使用前のご注意-



- ・電源コードを引っ掛ける可能性がある状態で使わない
- ・不安定な場所で使用しない

調理鍋、本体、水は使用時高温になります 製品と調理鍋が転倒し、ケガ・やけどの原因になります

・熱に弱いテーブルや敷物、台の上で使用しない

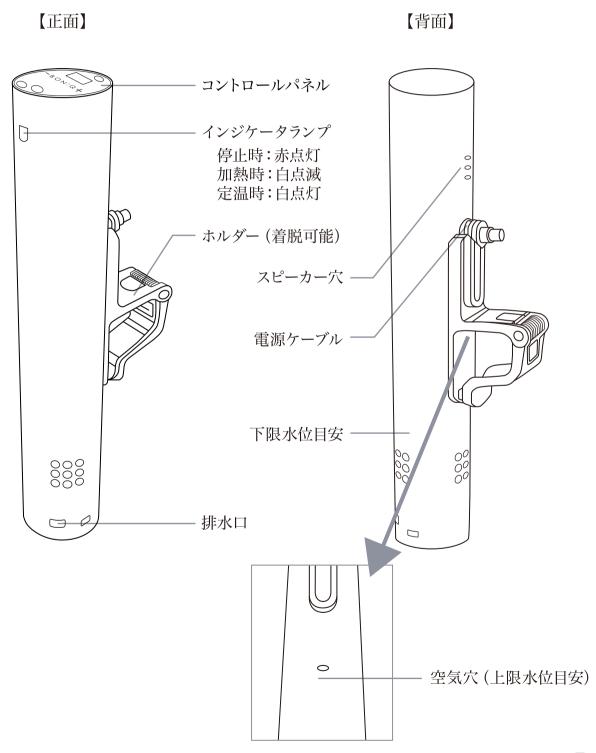
調理鍋、製品本体は、水は使用時高温になります テーブルの上などに置いて使用する時は、 必ず鍋敷きなどをお使い下さい



- ・お子様・乳幼児の手の届かないところに設置する
- ・調理には高温対応している密封式ジップ袋を使用する 対応温度は、各メーカーにご確認下さい 食品ラップ等は使用しないで下さい



3 各部の名称





4 操作パネル

設定温度表示|設定時間表示(時間:分)



温度 | 時間設定 ボタン ※電源off時: WiFi 接続ボタン

> ※ナイトモード 夜間のディスプレイライトを消灯する機能



5 操作方法

【下準備】:材料を密封式ジップ袋に入れ中の空気を出して真空密封する

鍋に水又はお湯を入れる

(水から加熱を始めると、設定温度へ到達するまでに時間が かかりますので、40°C程度のお湯から始めることをお勧めします)

STEP1

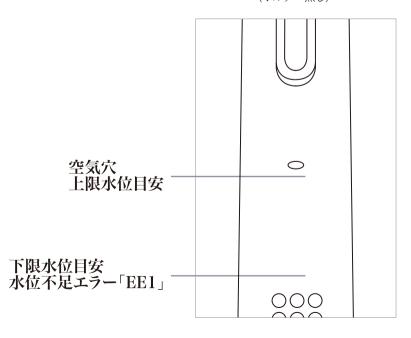
水又はお湯の入った鍋にBONIQ 2.0をセットする

・ホルダーを鍋側面に固定する

(本体下部にマグネットが入っているので、磁石が使える鍋でしたら ホルダーが無くても本体を立てることができます)

- ・水またはお湯の量が、上限水位目安~下限水位目安の間にあることを確認 下限水位目安を下回ると警告アラームと「EE1」とエラーが表示されます
- ・電源コードを電源プラグに差し込む









温度をセットする (例)63.5℃に設定する場合



・電源onボタンを押す



•+|-**ボタンで希望温度に設定する** ※長押しすると素早く変更出来ます



(例)63.5℃に設定する場合



・温度 | 時間設定ボタンを押すと 【時間設定】へ





(例)1時間20分に設定する場合

時間をセットする ~ 食材を投入する

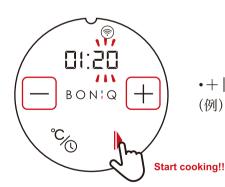


・+ | -ボタンで希望の時間を設定する

- ※長押しすると素早く変更出来ます
- ※設定単位にお気をつけください(左 時間:右 分)



・再度温度 | 時間設定ボタンを押す



•+|-ボタンで希望の分を設定しスタート (例)1時間20分に設定する場合

・設定温度に到達しタイマーが鳴ったら、鍋の中に食材が入った 密封式ジップ袋をゆっくりと沈める

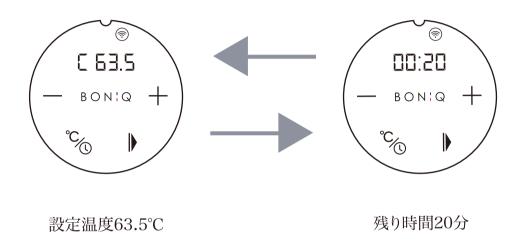
※調理中に設定変更する場合は、再度同じ流れで設定変更することが出来ます



STEP4

調理完了

・調理中は3秒毎に現在温度と残り時間を交互に表示します



・調理が終了すると1分間アラームが鳴って運転終了します



終了するとディスプレイに「End」と表示され、加熱はストップします 90分以内に冷蔵保存するか、最終調理して喫食してくださいませ 常温度帯で長時間放置すると、食中毒のリスクが高まります

調理終了後は、本体・容器ともに熱くなっていますのでご注意ください

充分に冷めてからBONIQ 2.0を鍋から外し、電源プラグを抜いて、 本体の水分を拭いて保管してください



6 お手入れ

防水性や剛性を高めておりますが、 必ずメンテナンスを定期的に行ってください

動作不良に関しては1年間保証が付帯しておりますが、破損・腐食などの外的要因に関しては保証対象外となります

メンテナンスせずに使用を続けると、 食材が詰まる事による破損・金属部分の腐食等の原因となります

下記のメンテナンスをお願い致します

- ・水は毎回変えて常に綺麗な水で使用する
- ・ 週1 回はボトムカバーを取って内部をブラシで掃除する
- ・月1回はクエン酸洗剤で水垢を除去する

※ブラシは別途お買い求め下さい。

【内部の掃除】週1回推奨

小さな食片やゴミが内部に残らない様に 週に1回はこちらのメンテナンスをお願い致します

- 1. ボトムカバーを反時計回りに回して取る
- 2. 内部を細管用ブラシで掃除する
- 3. 水ですすいで、乾いた布で拭く

※ブラシは別途お買い求め下さい。



本製品は防水仕様のため、水がかかっても問題ございません (防水性能: IPX7 水深1mに30分間没しても有害な影響を生じる量の浸水がない)



【クエン酸水洗浄】 月1回推奨

内部パーツに水垢がこびり付かない様に 月に1回はこちらのメンテナンスをお願い致します

※塩素系洗剤とは絶対に混ぜないでください

- 1. 鍋に本体を設置し、最大水位付近まで水を入れる
- 2. 温度 60℃、時間 1時間に設定して運転開始
- 3. 水1Lに対して小さじ1(5g程度)の【粉末クエン酸】を入れる
- 4. 運転が終了したら、電源を抜いて本体を冷ます
- 5. 本体が冷めたら水ですすいで、乾いた布で拭く

お問い合わせ

万が一、製品に不具合がございましたら下記へとご連絡ください

BONIQ サービスセンター 〒350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木5-7-3 support@boniq.jp

BONIQでは1年間の製品保証が付帯しております 製品動作に不具合がございましたら、購入時のレシートや注文番号を ご用意の上、サービスセンターにご連絡ください

破損、腐食などの外的要因は保証対象外となります 詳しい保証内容に関しましては、取扱説明書をご確認ください



7 こんな時は

【本体からカチカチと音がする】

運転中は、温度を一定に保つために頻繁に加熱 | 停止を繰り返しています 加熱するために通電するとリレースイッチが接続して音がします、不具合ではありません

【推奨の鍋サイズはありますか?】

5L~15Lの鍋をご使用ください

【食材が破損する】

ポンプの水流によって卵が割れたり、魚の身が傷むことがあるので、 ポンプの水流の出口を調理用鍋の側面へ向けてください

【本体が作動しない】

電源とプロペラを確認してください 不具合を感じましたらサービスセンターにお電話ください

【低水位警報アラーム】

スタート直後にアラームが鳴る場合は水位がMINよりも下にありますので水を足してください水位下限ギリギリの場合は、循環時に発生する波により水面が上下して鳴る場合もあります

【本製品の作動時、本体のライトが不安定に点灯している】

電力変調により起こるもので、問題ありません

8 製品仕様

| 品名 | 低温調理器BONIQ 2.0 |
|----------|------------------------------------|
| 品番 | BNQ-10 |
| 定格電圧 | 100V 50/60Hz |
| 定格電力 | 最大1000W |
| | 最低温度:室温5℃ |
| | 最高温度:95℃ |
| 基本性能 | 温度安定性:±0.1℃ |
| <u> </u> | 循環ポンプ:最大10LPM |
| | 最大湯煎容量:15L |
| H T | 高さ:315mm 直径:53mm |
| 外形寸法(約) | ホルダー部分 高さ:116mm 幅:32mm 奥行き:55mm |
| 質量(約) | 980g |
| 電源コードの長さ | 1.5m |



9 保証とアフターサービス

- -保証規定-
- ・取扱説明書の注意書きに従った、正常な使用状況で 動作不良が発生した場合には無料修理・交換を致します ※破損等外的要因に関しては保証外となります
- ・保証期間内に、故障などによる無料修理をご依頼になる場合には、 レシートと製品背面にあるシリアル番号を確認のうえ、サービスセンターに お問い合わせください
- ・保証内容は、BONIQ 2.0 に限ります
- ・保証期間内であっても、下記の場合は有料修理となります
 - 1 誤った使い方・不当な修理改造による故障及び損傷
 - 2 お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - 3 災害・異常電圧・指定外仕様電源などによる故障及び損傷
 - 4 保証書及びレシートの提示がない場合
 - 5 海外での使用による故障
 - 6 メンテナンス不足による故障
- ・保証書は、日本国内においてのみ有効です

サービスセンター

〒350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木5-7-3

メールアドレス:support@boniq.jp

株式会社葉山社中 ホームページ:http://boniq.jp/



保証書

品名:低温調理器BONIQ 2.0

型番:BNQ-10

保証期間:お買い上げ日より1年間

お買い上げ日: 年 月 日

お客様[お名前]

お客様[ご住所]

お客様[電話番号]

販売店[店名·住所·電話番号]

BONIQ